



9年目を迎えためぐみ在宅クリニックのミッション

2014年10月1日、めぐみ在宅クリニックを開業して9年目を迎えます。高校2年生のとき、世の中で、一番苦しんでいる人のために働きたいと願い、医師を志し、医学部合格の可能性5%未満の模擬試験の結果に苦しみながらも医学部に入学して以来33年間、この気持ちはまったく変わりません。医療過疎地での医療活動だけではなく、治療が困難と診断された人生の最終段階の患者さん・家族への支援は、今から20年前に緩和ケアを志した時に直感として、私に与えられたミッションでした。当時は、まだホスピス・緩和ケア病棟が全国に10箇所もない時代です。緩和ケアを学びたいと思っても、どこで、どのようにして学ぶかは大きな課題でもありました。いろいろ見学しながら、神奈川県では唯一活動していた横浜甞生病院に赴任となりました。ふりかえてみてこの20年、本当に多くの出会いとお別れがありました。その学びの中で、単に痛みを和らげるだけではなく、ただ最期のお別れに立ち会うことだけではなく、1人一人の人生そのものに触れながら、いろいろなメッセージを心と身体で感じながら、どのような私たちであれば良い援助者になれるのかを学んできました。この20年間で、がん対策基本法が制定され、各地域のがん診療連携拠点病院を中心に緩和ケアチームの導入と教育が義務化されました。緩和ケアは、20年の間で着実に社会的認知度は広がってきました。しかし、人生の最終段階の対応となると、まだまだ不十分と感じています。

良い社会になることを夢見ています。そのために求められることとして、トップダウンとボトムアップの両方が必要であると考えます。トップダウンは、がん対策基本法を代表とするような法律を作り、教育の義務化を行い、社会を変えていく方法です。厚生省や緩和医療学会など、力のある組織が率先して引っ張っていくことを期待します。もう一つのアプローチはボトムアップです。草の根運動という表現があるように、志のある人材が増えて行くことで社会が変わっていくことを期待します。

めぐみ在宅クリニックは、ボトムアップとして社会に貢献したいと考えます。開業以来9年目を迎え、ただ夢を持ち、祈るだけではなく、具体的な行動として貢献したいと思います。実際に診療にあたるだけではなく、私自身が緩和ケア医としてのロールモデルとして、若い医師の教育に力を注ぎたいと思います。現在、常勤医が4名ですが、来年にはさらに1-2名、常勤医が増える予定です。誠実に患者さん・家族と関わる事を学べる環境を整備していきたいです。そして、人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクト(JSP)を具体的に進めて行く予定です。10月22日にはJSP養成講座1期生を輩出します。そして、プログラムを見直した上で2015年2月にJSP養成講座2期を開講します。励ましが通じない看取りの現場に誠実に対応し援助ができる人材がこれからの社会に求められます。一部のエキスパートしか行えない緩和ケアではなく、具体的な関わり方を学べる教育を提示していきたいです。1期、2期の成果を元に、JSP養成講座のカリキュラムがFIXすれば、さらには指導者養成を行った上で、人生の最終段階に対応できる人材育成プログラムを全国に紹介していきたいと願っています。(小澤竹俊)

追想のつどい

10月11日(土)に第11回めぐみ在宅クリニック 追想の集いが、クリニック研修室で開催されました。2013年6月から12月にめぐみ在宅クリニックが関わり、お別れをした患者さんを対象に声をかけました。在宅療養支援に携わった訪問看護ステーション、訪問薬局のスタッフにもお越しいただき、故人を偲ぶひと時をすごしました。当院にとって、関わりのあったご遺族さまのお話を伺うことは、これからの診療に大きな糧となります。お集まりくださった皆さま、どうもありがとうございました。これからもめぐみ在宅クリニックは診療だけでなく、グリーフケアにも力をそいでまいります。



映画『うまれる ずっと、いっしょ』

9月27日土曜日、六本木にて映画「生まれる ずっと、いっしょ」の試写会がありました。めぐみ在宅クリニックで在宅緩和ケアを提供させて頂いた今さんとご家族が映画で登場されます。大切な人を失うこと、悲しみとどのように向き合っていくのかを豪田トモ監督がいていねいに取り上げています。今さんが、亡くなる数日前にもかかわらず、”幸せ…”と笑顔で話されるシーンは、今でもよく覚えています。2014年11月より銀座で一般公開されます。みなさま、是非、ご覧下さい。挿入されている歌もとても良いです。



● 公式サイト <http://www.umareru.jp>

診療実績

	2006-2013年	2014年1~5月	2014年6月	2014年7月	2014年8月	2014年9月	2014年計	総計
訪問回数	26,421	2,281	527	539	520	616	4,483	30,904
自宅永眠	1,087	80	14	19	13	23	149	1,236
施設永眠	96	12	3	1	4	4	24	120
在宅(自宅+施設)	1,183	92	17	20	17	27	173	1,356
病院永眠	288	13	5	5	1	4	28	316